

医療

子どもの医療費助成、救急医療を拡充

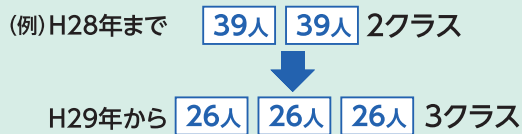
府内でいち早く「子ども医療費助成を中学校3年生まで」を実施した堺市政。この4年間は「市立総合医療センター」での第3次救急医療を拡充し、重篤患者の救急車搬送時間を19分台から10分台へと大幅に短縮しています。



少人数学級

38人を超える学級に追加

すべての中学校に続いて今年の夏から小学校普通教室・支援教室にエアコンを設置。政令市の力を生かし、小学校では、38人を超える学級に教員を追加し、少人数指導を実現。全中学校に図書館司書を配置しています。



ものづくり

製造品出荷高は政令市トップ

ものづくりの街・堺市の製造品出荷額は3兆8000億円で全国6位、大阪市を上回っています。一人当たりでは政令市20市のトップに。

本社流入数

政令市2位 (帝国データバンク 2012～2016年の5年間)

順位	市名	流入数
1	横浜市	81
2	堺市	28
3	川崎市	21
20	大阪市	▲468



竹山堺市政にみる

市民と共同、たしかかな流れ

くらしと福祉、教育を充実

維新政治と一線を画す



国保料

8年連続引き下げる

堺市では国保料が8年連続引き下げられました(合計1人あたり平均15849円)。また保育所待機児を減らし、3人目からの保育料を無償化(所得制限・上の子の年齢関係なしは政令市初)。

日経デュアル

「共働き子育てしやすい街」ランキング

堺市は2年連続で関西1位。ちなみに大阪市はランキング圏外。

まちづくり

「市民目線」で着実に

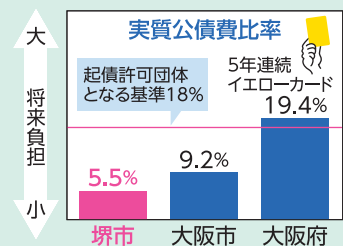
堺東の市民会館建て替えは現地でおこない、建設費を大幅圧縮(350億円→150億円)。「堺市民芸術文化ホール」が2年後にオープン。新たにつくった「さかい利晶の杜」(堺市文化観光拠点)は2年間で80万人が来訪しています。

財政

市債(借金)残高一人あたりは大阪市の半分

市民一人あたりの市債(借金)残高は、大阪市の約半分。20政令市の中で5番目に少なく、財政の健全性はトップクラスです。市長は退職金をカット。大型開発中止で市民のための財源を確保しています。

●財政の健全性を示す国の指標



20政令市の中で、4番目に健全

交通

高齢者への「おでかけ応援バス」

高齢者の足を守る「おでかけ応援バス」は年々拡充し、毎日利用可能に。

府の泉北高速鉄道の米ファンドへの売却計画にストップをかけ、南海に売却、運賃が引き下げられました。市は学生への通学定期代補助もすすめています。



寝屋川など府内各市でも

「維新政治」と異なる「市民目線」の政治姿勢で市民向けの積極施策をすすめる自治体も広がっています。

寝屋川市では、高校3年生までの医療費助成を実施、国保料の引き下げや新婚家庭への家賃補助、ドクターカーの配備などをすすめています。



明るい民主府政

発行/2017年8月20日 第834号
明るい民主大阪府政をつくる会

〒530-0041 大阪市北区天神橋1-13-15 大阪グリーン会館3階
TEL.06-6357-5333 FAX.06-6357-5303

Mail akarui@mba.sphere.ne.jp
HP http://osaka-akarui.com/

明るい会

検索

「明るい会」は、大阪商工団体連合会、大阪府保険医協会、新日本婦人の会、全大阪労働組合総連合、日本共産党など56の団体・政党で構成しています。

「明るい民主大阪府政をつくる会」は次の見解を出しました。